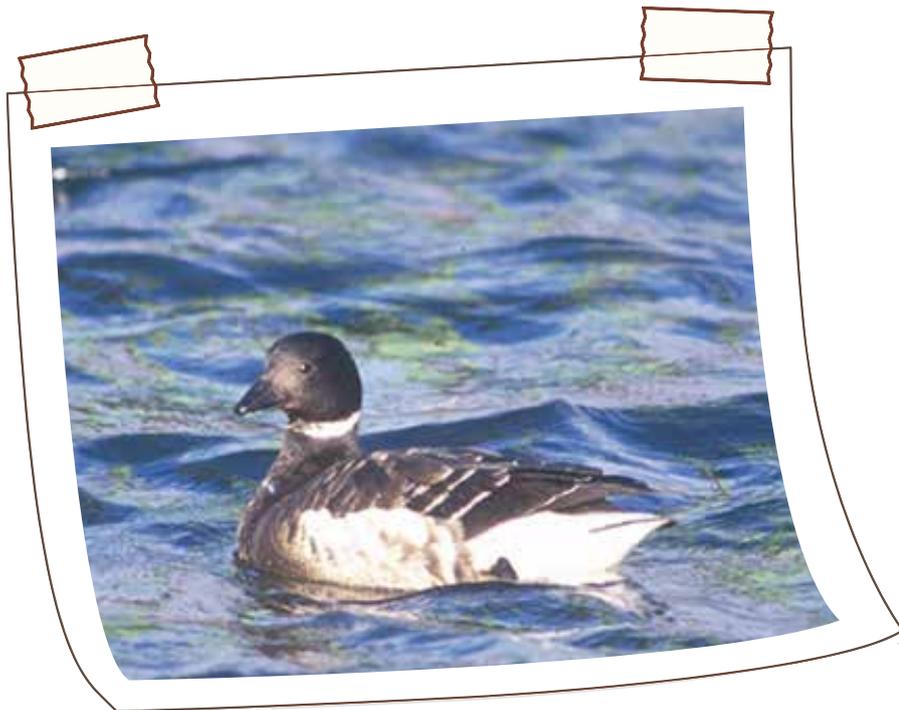




ネイチャーセンターだより

今年もよろしくお願いたします 2015年1月号

いきもの図鑑



コクガン (カモ科)

学名 *Branta bernicla*

【エボシガイから生まれたこげたような鳥】

英名 Brant Goose

冬鳥として道東南部に飛来します。多くのガンの仲間が内陸の湿地で生活するのに対して、コクガンは海を生活の場とする唯一のガンです。アマモなどの海藻を好んで食べます。2014年11月に野付半島から厚岸の水辺一帯でコクガンの一斉カウント調査を行い、その結果4,119羽が確認されました。白の首飾りがよく目立ち、カモの中では他との区別が付きやすい中くらいのサイズなので見つけやすいでしょう。

【上旬】

一面雪に覆われた春国岱の草原では、ハマニンクなどの草の種を目当てに、ハギマシコやベニヒワなどの小鳥たちが集まってきます。冬のフクロウ、コミミズクは朝や夕方の少し明るい時間に行動しネズミなどの小動物を狩ります。



ハギマシコ



コミミズク

1月の見どころ



オオワシ



オジロワシ

【下旬】

風蓮湖の湖面が結氷すると、氷に穴をあけ網を入れて魚を捕る氷下待ち網漁が始まります。漁師さんが雑魚を捨てるのを期待して、周りにオオワシやオジロワシが群がります。森の中では雪原を歩くエゾリスやキタキツネの足跡や食べあとといった“フィールドサイン”探しがおススメです。

見どころMAP

クログモやシノリガモなど海ガモたちがいます。

ハギマシコやユキホオジロがハマニンニクの実を食べています。

オオアカゲラ、エゾリス、キタキツネが暮らしています。夜にはモモンガが木々を飛ぶ姿が見られるかもしれません。

ネイチャーセンターにエサ台を設置しました。出席率が高いのは、アカゲラ、ゴジュウカラ、シジュウカラ、ハシブトガラです。

木道は破損のため通行禁止です。潮位に注意して海岸線を歩いてください。【2014/12/22 現在】

寒さが厳しくなると風蓮湖が結氷し氷下待網漁が始まります。

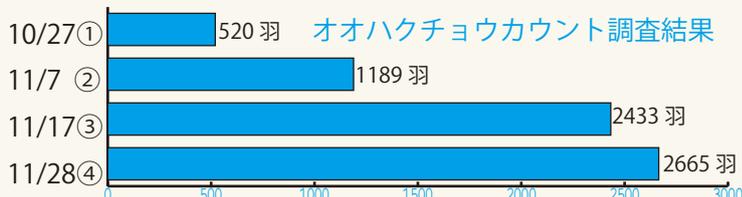
- 緑線 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- ピンク線 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 青線 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 赤線 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)
- 茶色線 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 黄色線 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 建物アイコン 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- 星アイコン 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

オオハクチョウの秋のカウント調査終わる

秋の渡りにあわせて毎年ほぼ同じ時期に、週に1回計4回オオハクチョウの飛来数を数える調査を行っています。毎年調査を継続することで、オオハクチョウの個体数の変化から生息環境に異変があるかを考える資料となります。今年の風蓮湖周辺のオオハクチョウの初確認は10月11日でした。最初は来館者から情報があり、カメラと望遠鏡を持って慌てて探しに出かけたものですが、1週間も経つと飛来数が徐々に増え、オオハクチョウを見られるのがごく当たり前の風景になりました。風蓮湖には真っ白のオオハクチョウが似合います (もちろんグレーの幼鳥もです)。

カウント調査は、風蓮湖とその東側にある温根沼に19か所あるポイントから数えます。オオハクチョウはピッと首を伸ばして一列に整列してくれるわけもなく、遠くからだとおまんじゅうのように重なり合って見えたり、いきなりどこからか飛んできては着水するので、数えるのにひと苦労です。

今年の調査結果は下記のようになりました。記録的に少なかった昨年に比べると、今年はやや個体数が回復しました。オオハクチョウの姿は湖が凍るまで確認できますが、だんだんと暖かい本州へ南下していきます。次回の調査は、シベリアの繁殖地に向かう途中に風蓮湖に立ち寄る3月を予定しています。



トピックス

フィールド講座①

風蓮湖の自然を育むアマモ開催！

風蓮湖は平均水深が1mほどしかない浅い汽水湖で、湖底には広大なアマモ場が広がっています。アマモはオオハクチョウやコクガンなどのエサになるなど多くの生き物に利用されている大切な海草ですが、あまり知られていないことに気がつきました。そこで、アマモに詳しいNPO法人霧多布湿原ナショナルトラストの河内直子さんを講師にお迎えしお話を伺いました。

道東にはコアマモ、アマモ、オオアマモ、スガモの4種類が分布していること、水中に生えているにもかかわらず陸上の植物と同じように花が咲き、タネを作って増えること、アマモ場内とアマモ場外の生き物の種類を比較した結果、アマモ場内にはアマモ場外の2倍以上の種類の生き物が生息しており「海のゆりかご」と呼ばれるほど重要な役割を担っていることなどを教えていただきました。

全国的に減少しているアマモ場ですが風蓮湖ではアマモが増えているそうです。アマモの状況を普段から記録することが地域の自然や資源を守ることに繋がると、モニタリングの重要性についても教えていただきました。

行事「こどりの巣箱を見よう！」

12月14日、自然学習林の木にかけている巣箱を春にどんな鳥が利用していたかを調べ、来年も小鳥たちが巣箱で子育てできるように掃除をしてかけ直しました。キツキやシジュウカラなどのカラ類が木の穴を使って子育てすることは知られていますが、木に自然と穴が開くには時間がかかり、数も多くないため、巣箱をかけて子育てのお手伝いをしているのです。

今年かけた11個の巣箱中、利用していたのは5つでした。巣材から、木の皮を編んで作ったコムクドリの巣や、コケや植物の茎の細かな毛、シカの毛を敷いたカラ類の巣であったことがわかりました。また巣箱の出入口の穴を自分のサイズに合うように、大きく広げて使っている鳥がいたこともわかりました。

掃除した後、みんなで森に巣箱をかけにいきました。また来年も入ってほしいね！と願いつつ、健康な木も、枯れてしまい穴が開いた木も、生きものにとっては大切なんだということを学びました。



春国岱クイズ

ふゆどり ぜんこく へいち み
冬鳥として、全国の平地で見られる
しゅんくにたい はしりこたん そうげん
コミミズク。春国岱や走古丹の草原で、
ま ぶ すがた ときどき
じっとネズミを待ち伏せしている姿が時々
み
見られます。さて、このフクロウさん
たいちよう たい つばさ
体長が37cmなのに対して、翼は95 - 110cm
なが
もありとっても長いのです。
つばさ なが
どうして翼が長いのでしょうか…？



と えもの お
A. 飛びながら獲物をたたき落とすため

ひろ そうげん えもの と
B. 広い草原で獲物を捕るため



ぼくは、根室の森に一年中住んでいるフクロウ。

体長は50cm、翼は95-110cmだよ。
ヒントになったかな

先月号の答え…A

イベント情報！

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ
電話（0153-25-3047）もしくは直接のご連絡をお願いいたします。



開催日時	行事名・内容	参加費	お申し込み方法など
2月1日（日） 8：00～11：00	ワシワシウォッチング 越冬のために風蓮湖、春国岱へやってくる 海ワシのオオワシ、オジロワシを観察！ ※風蓮湖の氷の張り具合で、観察場所、 内容を変更することがあります。	100円 （保険料代）	定員20名（先着） 1/29までにお申し込みください ※小学生以上（小学生は保護者同伴） ※集合：ネイチャーセンター ※野外で活動できる暖かい服装、 あれば双眼鏡
2月13日（金） ～15日（日）	根室バードランドフェスティバル ～春国岱ネイチャーセンターでは～ ■ねむろの野鳥イラストコンテスト開催 ■2/13 講演会 野鳥保護のタベ ■2/14・15 風蓮湖の漁師さんとワシの 関係を見て知るワシエコツアー	ワシエコツアー 3,000円 （昼食付）	■根室管内の幼児・小学生が描いた 作品を2/13～3/1まで展示 ■講演会講師は猛禽類医学研究所職員 ■講演会、ワシエコツアーのお申込み、 お問い合わせは 0153-24-3104 根室市観光協会事務局まで

春国岱の被害状況について

12月17.18日に根室地方を襲った低気圧の影響で、春国岱の自然散策路の木道が被害を受けました。幸い、第三砂丘林の森は目立った倒木はありませんでしたが、これから厳冬期に入るため、すぐに木道の改修工事ができません。みなさまにはご不便をおかけしますが、春国岱を散策する際は、必ず潮位を確認して海岸沿いの作業道をご利用ください。



フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください



根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆年末年始と1月の休館日：12/30～1/5

1/7、13、14、21、28

◆冬季開館時間：9：00～16：30

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。

（要事前申込）



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録